

はまなす

第19号

令和5年3月31日発行
南浜地区コミュニティ協議会
総務部会
新潟市北区島見町2069番地1
南浜まちづくりセンター
☎ 255-3365

令和4年度 あいさつ運動ポスターコンクール



最優秀賞 南浜中学校 3年生 神田 美岬



南浜地区コミュニティ協議会

教育・文化部会

令和4年度 あいさつ運動 ポスターコンクール

- 最優秀賞
南浜中学校 3年 神田 美岬 さん
- 優秀賞
太夫浜小学校 3年 吉井 理人 さん
南浜中学校 2年 眞野 玲菜 さん
南浜小学校 3年 有田 煌 さん
太夫浜小学校 3年 中村 虹恋 さん
南浜中学校 2年 皆川 怜那 さん
南浜小学校 3年 鈴木 凜花 さん



総務部会

「虹の架け橋地域交流」 地域から広げる虹の架け橋

今年度も北地区スポーツセンターを使用して「チャレンジスポーツ（フロアカーリング、バウンドテニス）」を開催いたしました。

フロアカーリングはルールが分からなくともすぐにできるため、参加された方でその場でチームを作り、交流戦を行いました。

また、体を動かしたい方のために北地区バウンドテニス協会に協力頂き、バウンドテニス体験会も開催いたしました。短時間での体験といたしましたが、体を動かす良い機会となったと思います。

フロアカーリングやバウンドテニスを通して、地域の多世代交流が図れたと思います。

また、今回も南浜中学校美術部の方からポスターを描いて頂き、美術部全員の絵が入ったポスターを作成することが出来ました。

3月に第2弾として、新潟県ではまだ誰もやったことのない、「バドミントン体験会」を行う予定としております。これからも地域活性化・連携をめざし、この活動を続けていきたいと思っておりますので、何卒ご理解とご協力をお願いいたします。



地域の茶の間はまなす



産業振興部会

好天の中、7月28日「魚と漁師と遊ぼう」のイベントが開催されました。

今回もコミ協ブースを開設し、大勢の人たちが来場してくれました。

例年通り「しゃぼん玉遊び」を行い、多くの子どもたちが大きなしゃぼん玉で夢中になっていました。今回の目玉は島見浜の海水からつくった「塩」の配布です。

初めての試みではありましたが、「浜の海水から塩がつくれるんだ」と、皆さんおどろいていました。それもそのはず、海水1ℓからおよそ25gの塩が採れるんですから。

これからも、海の豊かさや海の大切さを訴えていきたいと思っております。



令和4年度

表彰者の紹介

敬称略

◆新潟市住みよい郷土推進協議会表彰

◆会長表彰（優良組織）

阿部 康夫

◆新潟市北区社会福祉協議会会長表彰

阿部 順一 阿部 平男

南 要一 平松 武

小島 正三 板谷 孝志

市長表彰者

◆功労章

南浜分団 団員 土佐 明

南浜分団 班長 神田 宏和

◆30年勤続章

南浜分団 分団長 金田 勝則

南浜分団 副分団長 神田 栄治

南浜分団 団員 伊藤 賢治

南浜分団 団員 阿部 満

◆20年勤続章

南浜分団 部長 南 邦博

南浜分団 班長 山吉 正勝

◆10年勤続章

南浜分団 班長 高橋 将史

南浜分団 団員 蓮池 浩司

南浜分団 班長 五十嵐 一弘

南浜分団 班長 玉井 真一



6月30日 「いのち・こころの教育推進事業」 式町水晶演奏会

「ワン・アンド・オンリー」それは「唯一無二」という事。

式町水晶さんの演奏は、逆境をもともしない「唯一無二」の叫びを感じさせる躍動感溢れる演奏そのものでした。



教育・文化部会

12月15日(木)

渡邊基治さん講演会

J2リーグ優勝、J1昇格という嬉しいお忙しの中ご講演して頂きました。「南浜から世界へ」「夢を持とう」などとても良いお話を聴く事ができました。



しあわせ荘 あいさつポスター

日頃より皆様よりご協力をいただき大変ありがとうございます。教育文化部の取り組みの一つに、あいさつ運動のポスターを小中学生の方に描いてもらっています。令和4年度も昨年度に続いて「しあわせ荘」で展示させていただきました。喜んでいただけたと思います！今後も、続けて行きたいので、よろしくお願いたします。

あいさつ運動

マスクをして顔の見えにくいあいさつ運動でしたが、みんな元気な声であいさつをしていました。特に低学年の児童は、教室に自分のランドセルを置いた後も、玄関に降りてきて、たくさんのお友達が一緒に元気よくあいさつ運動に取り組んでくれました。率先してあいさつできる児童が沢山いて、とても感動しました。



地域交流

プログラミング教室

プログラミング教育の必修化にともない昨年度大好評だったプログラミング教室を今年度も大浜小学校6年生と南浜小学校5年生・6年生対象に開催しました。講師の先生の課題に対して、それぞれの子どもたちが試行錯誤しながら自分で考え、取り組んでいました。年々変化する子どもたちの教育を地域で支える活動を続けていきたいと思っています。



10月7日(金)

「いのち・こころの教育推進事業」

「風をつかまえた少年」上映会

14歳の僕はたった一人で飢餓の村を救うため風力発電を作った。貧困から学校に行けなくなった少年が図書室で本と出会い未来を手に入れる。教育・読書・チャレンジ精神の大切さを実感できる作品でした。同時に2000年代にも残る飢餓と貧困が描かれていました。



環境・安全部会

通学路環境美化

明るく安心な通学路づくり

11月1日南浜中学校の生徒たちとプランターに花を植えました。地域の方から、プランターの土入れから花苗の植え方まで、指導を受けた生徒たちは、花植えを始めました。

グループでの作業で、「これどうすればいい」「これでいいのかな」と言いながら、見事な手つきで花を植えていました。

ピアノの花を植えたプランターは、松田クリニックの前に飾り、皆さんに楽しまれています。

11月17日午後から、南浜小学校生徒10名と大人8名で、通学路の花壇にピアノ500本を植えました。「花を愛する人は心清き人」と言われる様に教育上も良いし、環境美化にも繋がるので一石二鳥だと思います。この活動が長く続く様何卒、皆さんのご理解ご協力の程宜しくお願い致します。



山辺道路の安全について

6月12日(日)

夕暮れ時の山辺道路、パトロール時、にぎやかに話しながら蛍火の行列のように過ぎ去る自転車の車列を、少し離れた場所から見て、「継続してやねば!」と思えました。ご協力をお願いします。



健康福祉部会

南浜中学校 AED講習会



6月6日(月) 新潟医療福祉大学大和田先生を講師としてAED講習会を実施しました。全ての各グループに救命学科の学生が1人1人入り指導して頂きAEDを普及するきっかけとなったASUKAモデルを拝見し命の大切さ自身で命を助けることが出来ることをあらためて学びました。



南浜中学校 認知症サポーター養成講座

1月25日(水)

天候不良のため「認知症サポーター養成講座」実施出来なくなり家族の会新潟県支部副代表、等々力務さまより講義をして頂きました。認知症の方の心の状態、そして支えるご家族の思い、家族どうしが励ましあい助け合うこと、悩みをかかえずに話すことなど、認知症の方々への接し方優しく声かけ一緒に笑うなど具体的に分かりやすく、いねいに教えて頂きました。

生徒の感想

私は今、まわりの人に認知症の方はいないけれど、認知症の方、その家族にあつたら、今日、教えてもらった声かけのポイント、本人や家族が感じていることを思い出し、接していけるようにしたいです。また、今のうちから地域で助け合える地域にし、認知症にかがらず、困ったことがあっても、その人が他の人に相談できる、私もたよってもらえるようにしたいと思いました。



認知症サポーター養成講座

10月4日(火)

「認知症サポ」は今年で7回目となりました。毎年、4年生に合わせた分かりやすい言葉で「認知症って何?」を教えてください、困っているような人に会った時はどうすればいいの? というケーススタディでは、子ども同士の話し合いをうながす声掛けや、興味を引く問い掛けをしながら授業を進めてくださいました。子どもたちはしっかりと自分事として捉え、より具体的な応対の仕方や言葉掛けのアイデアを発表することができました。

子どもたちの発表より

○「ミ出して困っているから、これからいつも一緒にやろうって言う。手伝う。」
○手伝う時、勝手にやるのはダメ!ちゃんと「いいですか?」って確認してか。
○声をかけるのは、後ろからだどびくくさせちゃうから前に行って優しく言う。



その場の困りごとをどう解決するかだけでなく、その人が困っていることは何か、どうしたらもっと寄り添えるか、相手の立場や気持ちを推しはかりながら考えている姿が印象的でした。